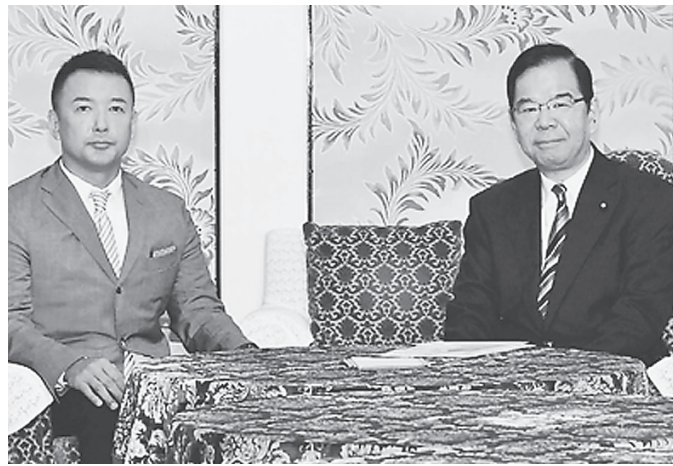


野党連合政権へ協力

志位委員長「れいわ」山本代表と会談

共産党の志位和夫委員長と「れいわ新選組」の山本太郎代表との党首会談がおこなわれ、野党連合政権づくりへ協力することや安倍9条改憲に反対することなどで合意しました。



党首会談する、れいわ新選組の山本太郎代表(左)と志位和夫委員長=12日、国会内

消費税廃止に向け道筋を協議

消費税についての合意事項

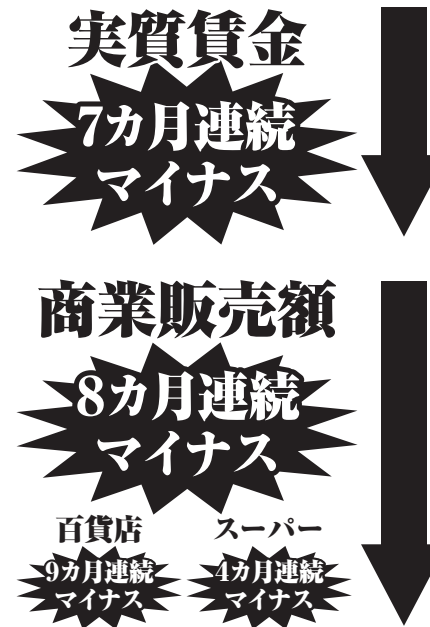
- ①消費税10%増税の中止を最後まで求めていく
- ②消費税廃止を目標にする
- ③消費税廃止に向かう道筋、財源について協議していく
- ④消費税問題での野党共闘の発展のために努力する

会談では、消費税についても4項（別項）で合意しました。会談後の記者会見で志位氏は「消費税廃止を掲げる新たな政党が誕生したことを歓迎している」と表明。「廃止への道筋、財源については、国民から歓迎され、政策として合理性・説得力のある内容を協議していくことで合意しました」と述べました。

消費税10%無理!

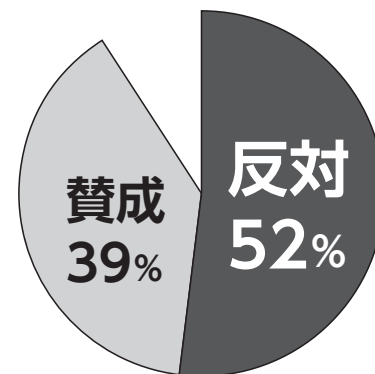
不況 駆け込み需要 すら起きず

安倍政権が10月からの強行を狙う消費税10%への引き上げ。実質賃金は7カ月連続マイナスで、家計には力がありません。商業販売額は8カ月連続減で「駆け込み需要」すら起こっていません。米中貿易摩擦や欧州経済の減速など、世界経済も悪化する中、内需に大打撃を与える増税はあまりにも無謀です。



無謀な増税 中止の決断を

消費税10%に



JNN 7、8日調査

「食料品かどうか」「店内飲食かテイクアウトか」「大手デパートかコンビニや中小商店か」「現金かカードか」——複数税率やポイント還元で税率が5段階にも。ポイント還元参

加店は対象の約3割にすぎません。さらに対応レジが間に合わないなど混乱必至です。無謀な増税は今からでも中止すべきです。

日本共産党